

<公開フォーラム @ Kyoto>

# Choosing Wisely: 持続可能な医療をめざして

Choosing Wiselyは、医療者と患者との対話を通じて、科学的な裏づけ(エビデンス)があり、患者にとって真に必要で、かつ副作用の少ない医療(検査、治療、処置)を「賢明に選択」することをめざす国際的なキャンペーン活動です。英国RCGP(Royal College of General Practitioners)元会長のIona Heath先生をお迎えし、医療職のプロフェッショナリズムの観点から、過剰医療を見直し、持続可能な医療提供体制を構築するための方策について議論します。

日時 : 2019年5月18日(土)

13:30~16:30(13:00開場)

場所 : 芝蘭会館本館 稲盛ホール(京都市左京区吉田近衛町)

URL : <http://www.med.kyoto-u.ac.jp/shiran/>

予約不要、入場無料

## プログラム(敬称略):

はじめに	中山 健夫(京都大学)
Overuse of Healthcare Resources	Iona Heath(Past President, RCGP, U.K.)
高価値医療をめざして	栗原 健(浦添総合病院)
日本におけるChoosing Wisely	小泉 俊三(Choosing Wisely Japan)
討論	(司会) 中山 健夫、小泉 俊三

問合せ : Choosing Wisely Japan

([choosingwiselyjapan@gmail.com](mailto:choosingwiselyjapan@gmail.com))



主催: 厚生労働行政推進調査事業

「診療ガイドラインへの「Choosing Wisely」の導入に向けた研究」班(研究代表者 北澤京子)

共催: 厚生労働行政推進調査事業

「診療ガイドラインの今後の整備の方向についての研究」班(研究代表者 中山健夫)

Choosing Wisely Japan

後援: 医療の質・安全学会「過剰医療とChoosing Wiselyキャンペーン」ワーキンググループ